

鳥栖中 学校だより

令和8年度

No.7

2026.9.18

発行者(文責):校長 北原哲也



希望を胸に

希望の像

《めざす生徒像》

- ✧希望を胸に、自ら学び、考え、行動し、学びを未来につなげる生徒
- ✧互いを認め合い、仲間とともに挑戦し成長する生徒
- ✧挨拶・時間・清掃を大切に社会性のある生徒

【3年生 南九州 修学旅行】学びと感謝に満ちた3日間 ～平和を願い、未来へつなぐ～



知覧特攻平和会館(慰霊堂)での平和宣言の様子

熊本地震の影響による交通網の遮断などが懸念されましたが、懸命な復旧作業により高速道路等が開通し、無事に旅行を実現することができました。また、キャンセルの相次ぐ厳しい状況の中で本校生徒を温かく迎え入れてくださった鹿児島県の皆様、心より感謝申し上げます。宿泊先の「中原別荘」の中原明社長から「諦めずに来てくれて、涙が出るほどありがたい。落ち込む観光に光をくれた」という言葉をいただいたように、私たちの訪問が現地の方々への励みや温かい交流につながる旅となりました。

1日目の鹿児島市内での自主研修では、仙巖園や維新ふるさと館、西郷隆盛の最後となった城山といった歴史的研修や、天文館、イオワールド(水族館)での文化的研修を行い、黒豚の豚カツやザボンラーメンなど食文化にも触れました。桜島まで渡った班もありました。街頭インタビューを通して鳥栖市をアピールする素晴らしい企画にも取り組みました。生徒たちのさわやかな呼びかけに応えてくださった方からは「遠いイメージだった鳥栖がぐっと身近に感じられた」といった温かい返信ハガキも寄せられ、地域や人との温かなつながりを実感することができました。

そして2日目。今回の修学旅行で印象深かったのが、知覧特攻平和会館での平和学習です。事前学習として生徒用の「しおり」に皆で思いを込めて作成した「平和宣言」を胸に臨みました。「人の世ハ 別れるものと知りながら 別れハなどて かくも悲しき(1組)」自分たちと同世代の若き特攻隊員へ思いを寄せ、懸命に作り上げた宣言文の言葉どおり、遺影や遺書と静かに向き合う中で「命や平和の尊さ」を心から実感しました。自分と向き合い未来へどう生きるかを真剣に考える、大変貴重な学びの機会となりました。午後からは、指宿体験学習に行き、砂蒸し風呂や苔づくり、藍染めハンカチ、手びねり薩摩焼、さつま揚げやカツオのたたきづくりなどの体験を行いました。

3日目のグリーンランドではあいにくの雨模様となりましたが、それぞれカップを身につけ、最後の思い出を満喫しました。ジェットコースターや大観覧車に乗り、ジェットコースターから聞こえてくる絶叫がどこまでも響き渡る中、仲間とともに笑顔あふれる最高のひとときでした。

旅行終了後も学びは続き、事後学習として佐賀県遺族会の山下一夫さんをはじめ地域の方々をお迎えし、知覧で感じた思いを胸に「語り部」講話に耳を傾け、戦争の記憶や平和の大切さを次の世代へ語り継ぐ意欲をさらに高める、実に充実した時間となりました。今回の修学旅行は、知覧での平和学習をはじめ、多くの人々の支えや励みに感謝し、自ら学びを深めた、生徒たちにとって忘れられない実り豊かな3日間となりました。

最後に、実行委員を務めてくれた大曲委員長を始め、森山副委員長、久間さん、松本さん、山崎さん、生島さん、の場さん、國平さん、成富さん、西尾さん、岸川さん、江上さんにはこれまでの準備と期間中のお世話に心から感謝いたします。ありがとうございました。



南日本新聞9/8付け掲載

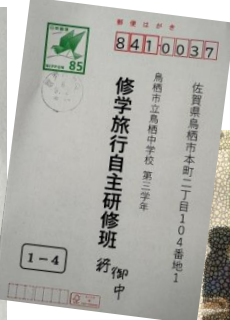


インタビューへのご協力、ありがとうございました。
よろしければ、以下のアンケートにお答えいただき、お近くのポストに投函してください。
(あてはまる項目に ☒ をお願いします。)
:複数回答可

①インタビューした私たちの印象を教えてください。
☒ 明るく元気 ☒ 熱気ムンムン ☒ さわやか
☐ 恥ずかしがり ☐ しどろもどろ ☐ イマイチ

②鳥栖市や鳥栖中に興味をもていただけましたか。
☒ 興味あり ☒ サガン・久光の試合を観戦したい
☒ H.P.を見たい ☒ 行ってみたい ☐ 興味なし

③私たちや鳥栖市について一言コメントをお願いします。
元気がよい一瞬をありがとう
ございました。同じ九州ではあり
ますが遠いイメージだ。鳥栖
今日ぐっと身近に感じました。
りゆう
あなたのご厚意も、修学旅行の大切な思い出のひとつ
になりました。本当にありがとうございました。生徒一同



佐賀新聞9/9付け掲載

『世代交代！』2年生 後期生徒会長選挙 立候補者の紹介です！

学級	立候補者	応援演説者	応援責任者
2年1組	矢津田 玲音さん	衛藤 颯天さん	
2年2組	龍ヶ江 花菜さん	竹嶋 恵菜さん	
2年4組	有馬 晴香さん	田口 胡真希さん	矢動丸 隼翔さん
2年4組	王 跃涵さん	中村 優依菜さん	渡邊 明日香さん
2年5組	石丸 仁穂さん	下川 寿菜さん	松尾 創志さん
2年6組	吉田 優音さん	岩橋 悠乃さん	香月 優汰さん

↑校長より「これまでの御礼とこれからへの期待」

これまで学校を力強く支えてくれた3年生。その前期生徒会から、いよいよ新たな世代へとバトンが引き継がれます。それぞれの立場や立ち位置で主体的にリーダーシップを発揮し、絆となったバトンが全校生徒に繋がり、生き生きと煌(かがや)く素晴らしい学校行事等を創り上げてくれました。統率力や団結力は、実に素晴らしかったです。心から感謝するとともに、深く敬意を表します。

後任となる新生徒会には、この輝かしい伝統をしっかりと受け継いでほしいと願っています。そして、「一人一人が大切にされ、『希望』を胸に未来を切り開く学校」という“めざす学校像”の実現に向けて、これからの鳥栖中学校をどのような学校にしていきたいのか、自らの方針や目標を明確に示してほしいと思います。



すべての生徒が大切にされ、互いを尊重し合える学校づくりに向けて、生徒と先生方が心をつにしながら前進していくこと。主体的で熱意あふれる挑戦によって、鳥栖中学校の新たな歴史とよりよい未来を、みんなで創り上げていきましょう。



今後の日程について

- 18日(金) 命の大切さを学ぶ教室(講演会)
スクールカウンセラー来校日
- 24日(木) スクールカウンセラー来校日
生徒会長選挙運動～10/1
- 25日(金) 2年生⑤⑥職業人講話
1～3年生⑥授業参観
- 28日(月) スクールカウンセラー来校日
- 30日(水) 生徒集会、生徒会長選挙リハーサル



- 1日(木) 生徒会会長選挙
- 2日(金) 地区駅伝大会
選挙結果発表(昼)
- 4日(日) 第2回英語検定
- 6日(火) スクールカウンセラー来校日
- 7日(水) ノー部活デー
- 8日(木) フッ化物洗口、合唱コン練習開始～
- 9日(金) いじめ・いのちを考える日
- 13日(火) SAGA テスト(3年:3教科)、SC 来校日
③④特別支援学校居住地交流会
- 14日(水) SAGA テスト(3年:2教科)
- 15日(木) フッ化物洗口、合唱コンリハーサル
- 16日(金) 前期通知表渡し
- 18日(日) 県下一斉部活動休養日
- 20日(火) スクールカウンセラー来校日
第3回文化発表会実行委員会
- 22日(木) フッ化物洗口、文化発表会準備、
リハーサル④1年、放課後2・3年
- 23日(金) 文化発表会(給食なしで弁当持参)
- 26日(月) 教育相談、スクールカウンセラー来校日
- 27日(火) 生徒会引継ぎ式(放課後)
- 28日(水) 全校集会、教科日本語2年(着付け体験)、1年(相撲部屋との交流)
- 29日(木) 3年実力テスト
- 30日(金) ⑤⑥3年生進路説明会、教育相談



グラウンド西側「防球ネット」及び「車用門」整備のお知らせです！



←学校行事等でグラウンドに駐車される場合は、「車用門」から入り矢印⇒⇒⇒に従って移動してください。

栄光の架け橋（表彰等）

□理科作品展

- 地区準特選 吉田 優音
- 地区準特選 坂口 蒼波
- 地区入選 大石 航太郎
- 地区入選 難波 怜央



□第50回ピティナ・ピアノコンペティション

- 全国大会 E級(高1～中3以上の部)
- 入選 小川 遥生 ※予選参加者 1,149名中→ 41名(3.57%)



□男子バレー部（佐賀新聞8/31掲載）

3年 平石 晴哉

※佐賀県代表チームに選抜されました！



中学バレー県代表チーム
全国大会へ強化スタート

佐賀新聞社へ届けました

鳥栖市立鳥栖中学校は3万7172円▽佐賀県ユニセフ協会江島きよ子事務局長は2万円▽佐賀市の田島は30万円▽佐賀自動車倶楽部は1万2551円▽佐賀教区巨瀬組仏教壮年会は3万円

義援金受け付け
佐賀新聞 熊本地震

11日

学校教育目標: ふるさと鳥栖に誇りをもち「学び合い、支え合い、高め合う」生徒の育成

めざす学校像: 「一人一人が大切にされ、“希望”を胸に、未来を切り開く学校」

